



# Apple 5つの機能

---

教育を革新する



# Appleの強み それは教育との 相性です

Appleの歴史は教育から始まり、たゆまぬ努力とイノベーションを重ねてきました。今もなおコラボレーション、クリエイティビティ、教育においてリーダーシップを発揮し、プライバシーとセキュリティ分野で比類なきコミットメントを貫いています。

モバイルデバイス管理（MDM）ソリューションで、Appleの可能性を最大限引き出すことにより、教育機関は人員を増やすことなく、生徒の学びと教員を効率よくサポートすることができます。

## キーテーマ

- 教育を革新する5つのApple機能
- 教室またはリモート学習環境での活用方法

# モバイルデバイス管理 (MDM) の基礎知識



モバイルデバイス管理 (MDM) はIT管理の効率化と自動化を実現するソリューションです。MDMにより、IT部門は数千台にのぼるデバイスのデプロイ、セキュアな運用および管理を遠隔から自動で行うことができます。



さらに一貫したアプリやコンテンツの配布、そしてセキュアなアクセスやエンドポイント保護と組み合わせることによりデバイスのセキュリティ確保が可能になります。



MDMを初めてご利用になる方は、まずこちらをご一読ください。

MDMのご利用が初めての方は、「Apple Device Management in Education for Beginners」(英語版のみ) をご覧ください。

# Appleによる5つの 教育サポート



1

柔軟な導入モデル

2

クラスルーム管理ツール

3

アクセシビリティの改善

4

教育アプリとの連携

5

教員のトレーニングとサポート

1

## 柔軟な導入モデル

教育機関ごとに予算や人数は異なります。そこでAppleは1人1台と共有利用、それぞれのiPadプログラムを提供し、どちらのケースでも教育機関がより円滑にデバイス管理、アプリ導入、授業計画を行えるようにしています。

### 1人1台環境向けプログラム

iPadを1人1台配備することで、生徒は学校や家からいつでも教材にアクセスできます。iPadは生徒1人ひとりのニーズや授業の進度に合わせて調節することができ、それらのデバイス管理を可能にするのがApple School Managerです。

### 共有向けプログラム

Apple School Managerを使用して、共有iPadを生徒1人ひとりに合わせてパーソナライズすることも可能です。各生徒が固有のIDを持つことで、生徒は授業で聞き逃した箇所を後日履修することができます。使用後ログアウトすれば、同じiPadを使って次に別の生徒がパーソナライズされた学習体験を受けられます。



2

## クラスルーム 管理ツール



教員は、生徒が規律正しく、注意深く、多くを学べるように授業環境を整えますが、その環境づくりにおいてモバイルデバイス管理の活用が広がっています。



すでに多忙な教員は、新たな技術の導入を大きな負担に感じるかもしれません。しかしこの技術を効果的に使いこなすことができれば、生徒の授業態度や集中力を改善、授業準備を簡素化、授業進行を円滑化できるようになります。Apple Classroomと学校向けに構築されたJamfのアプリの利用は、テクノロジーの利用に不慣れな教員にも自信を与え、業務の簡略化を実現します。



# クラスルーム管理

## Appleクラスルーム

Appleクラスルームは Jamf SchoolやJamf Pro などのMDMや、Jamf Teacher、Jamf Parent、Jamf Studentなどのアプリとシームレスに連携し、すでに多忙な教員のために、授業の準備と管理を整理、効率化します。

## 授業準備



グループや生徒に合わせて授業をパーソナライズ。



生徒と教師間でワークシート、プレゼンテーション、指示、課題などのファイルを共有。

## 集中力とエンゲージメント



Apple BooksやSafariで魅力的なコンテンツを提供。あるいはKeynote、Clips、PagesなどAppleのクリエイティブなアプリを使って教員が自作したコンテンツを配布。



Apple TVで生徒の成果物を紹介。



ミュートや画面ロックでクラス全体の注目を一気に引きつける。またアプリを起動、あるいはロックし、生徒の気が散るのを防止。



教員のデバイスで生徒の画面を表示し、進捗を確認。必要に応じてサポート。

## 授業後



クラスサマリー（授業中の生徒の学習活動）をチェック。



管理されたApple IDでパスワードを忘れた生徒のパスワードをリセット。

# 教育者、学生、 保護者向け Jamf App



## Jamf Teacher

授業計画、クラス管理、生徒とのコミュニケーションをサポート。



## Jamf Student

先生とのコミュニケーションを円滑化。



## Jamf Parent

自宅で利用する際、保護者による学級支給デバイスの管理。

### Jamf Teacherで教員ができること：



アプリとWebページで授業中の課題を手早く配布。



アプリ、サイト、機能を制限し、生徒の集中力アップ。



事前に授業と設定を準備さえすれば、あとはテクノロジーに一任。

### Jamf Studentで生徒ができること：



授業中や家庭学習中、先生に個人的に質問。



iPadでリサーチ、作成、発表。



授業で聞き逃した箇所を履修（共有iPadを使用している場合でも可能）。

### Jamf Parentで保護者ができること：



iPadに制限を追加。



勉強中、気が散漫になるのを防止。



子どもが学校や自宅に無事到着したことを知らせる到着通知を受信。



## 3 アクセシビリティ

Appleは長年に渡りアクセシビリティをリードし、年々アクセシビリティ機能を拡充し続けています。iOSには、学校が追加で費用をかけることなく、障害を持つ生徒、教師、保護者に対応できるよう、さまざまな機能が内蔵されています。



アクセスガイドとバックグラウンドサウンドは、学習者が集中し、落ち着いて課題に取り組むのをサポートします。



選択項目の読み上げと音声入力で読解を助け、生徒や教師が音声で課題や作品を作成できるようにします。



画面や建物をナビゲートするVoiceover、拡大鏡、ドア検出機能に加えて、Appleはさまざまな点字ディスプレイにも対応。画面表示とテキストサイズも自由に調整できます。



クローズドキャプション、モノラルオーディオ、さらに火災報知機などの警報音を認識し通知するサウンド認識機能を提供。さらに幅広い種類の補聴器をAppleデバイスに直接接続することが可能です。



音声コントロール、アイトラッキング、スイッチコントロールにより、重度の運動障害や言語障害を持つ生徒でもデバイスを使用できます。

## 教育アプリとの 連携



Appleの教育アプリ、教材、連携が織りなす比類のないアプリエコシステムが学生をしっかりとサポートし、勉学に没頭させます。



Appleスクールワークとクラスルームの柔軟性と応答性にApple Booksの資料が組み合わせられ、魅力的な教材を提供します。Clips、iMovie、KeynoteなどのApple iWorkアプリケーションを活用して、生徒は自分の作品を作成したり、それを公開することができます。



学習者同士のコラボレーション、マルチメディアプレゼンテーションの作成、研究の共有、フィードバックの送受信も可能です。Jamf Marketplaceを介して主要教育アプリを統合することで、学びの幅はさらに広がります。





# Apple スクールワーク

スクールワークを使って、クラスの資料を共有や共同制作したり、生徒をアクティビティに参加させたり、生徒の進捗状況を把握します。

詳細については、Appleの[教育パートナープログラム](#)をご参照ください。クラスルームと統合できる便利なアプリケーションへのリンクを提供しています。ここでは、そのいくつかをご紹介します。

## 生徒ができること：

- 課題の確認と提出、進捗のチェック
- DuolingoやGeoGebraなどの人気教育アプリにアクセス
- クラスメートや先生と共有

## 教員ができること：

- 資料の作成と送信
- 進捗情報の受信
- 個別指導



## Showbie

Showbieのフォーカスは、テクノロジーではなく、教えること。課題、フィードバック、コミュニケーションに不可欠なすべてのツールを1つの使いやすいプラットフォームにまとめることで、面倒なセットアップにかかる時間を削減し、より長い時間を授業や勉強に費やせるようになります。

Showbieは、Apple、Jamf、Google、Microsoftなどの既存のITインフラストラクチャとシームレスに統合されます。



あらゆる種類のドキュメントに直接、音声、絵文字、手書き、テキスト、コメントによる注釈を追加し、学生に豊富でパーソナライズされたフィードバックを提供。



教員、保護者、生徒をグループ化することで、eメールに頼らないコミュニケーションを確立。



デジタルポートフォリオとペアレンツアクセスで、保護者は子どもの学習状況を把握。



## Explain Everything

Explain Everythingを使って、生徒と教師は音声と画像を無限のデジタルホワイトボードに取り込み、リアルタイムで共同作業を行うことができます。生徒に学習内容を再度自分の言葉やイメージで説明させるなど、形成的評価ツールとして活用することも可能です。



授業を準備し、例を提供することで、学習者と保護者を全員をサポート。



Explain Everythingにビデオ会議を組み合わせて同期したコラボレーション体験を提供。



詳しくはExplain Everythingの「[3 Collaborative Whiteboard Strategies](#)」をご覧ください。

## 教員トレーニングおよびサポート

教育者への投資は、管理職、教師、生徒、そしてコミュニティ全体に恩恵をもたらします。



### Apple Education Community

Appleは、学習環境作りにAppleのテクノロジーを活用している教育現場のプロのためのApple Education Communityで業界をリードしています。このオンラインの学習ハブではチュートリアル、授業アイデア、実践的な教材を見つけることができるだけでなく、教員同士や教員と専門家をつなぎ、フォーラムでアドバイスやストーリーを共有したり、刺激的なディスカッションを行う交流の場にもなっています。



### Apple Professional Learning

Apple Professional Learningは、Appleと世界中の教育関係者による継続的なコラボレーションであり、Apple Education Communityなどを通じてオンラインでのつながりを構築しています。Apple Professional Learningスペシャリストは、教育者向けのコーチング、メンタリング、個別サポートを提供します。



### Apple Teacher

Apple Teacherは、教育者がiPadやMacのスキルを習得するために無料で利用できる自習型プロフェッショナルラーニングプログラムであり、エンゲージングな学習体験づくりについても詳しく解説しています。



### Jamf Educator

Jamf Educatorは、教育者とIT管理者がJamf Teacher Appを最大限活用できるよう、2つのプログラムを提供しています。JamfとApple、両社のリソースを統合することで、教育者やITプロフェッショナルはJamf Teacherアプリのクラスルームツールや機能を最大限活用することができます。Jamf Educatorではプログラムを修了した方に認定バッジを発行しています。



## Appleは 頼れる相棒です

創業当初から教育にコミットしてきたAppleは、教育へのアクセス、公平性、関与の改善に向けて革新を続けています。

特にJamfと組み合わせることにより、Appleは組織の効率化と教育者の時間節約を可能にし、同時に学生のエンゲージメントと体験を飛躍的に向上させることができます。Appleの導入により、教育ももっと新しく、エキサイティングになります。



JamfとAppleで学びに力を

早速始めてみる

# 教員、学生、保護者向けのJamf App



## Jamf Teacher

授業計画、学級管理、生徒とのコミュニケーションをサポート。Jamf Teacherでできること:

アプリとWebページで授業中の課題を手早く配布。

生徒の注意をそらす可能性のあるアプリ、サイト、機能を制限。

事前に授業と設定を準備さえすれば、あとはテクノロジーに一任。



## Jamf Student

先生とのコミュニケーションを円滑化。  
。Jamf Studentでできること:

授業中や家庭学習中、先生に個人的に質問。

iPadでリサーチ、作成、発表。

授業で聞き逃した箇所を履修(共有iPadを使用している場合でも可能)。



## Jamf Parent

親による学校支給デバイスの管理。

### Jamf Parentでできること:

iPadに制限を追加

子どもが通学中、iPadで注意散漫になるのを防止。

学校や自宅に無事到着したことを知らせる到着通知。

